

▼土木と市民社会をつなぐフォーラムから

CNCP とシビル NPO 推進小委の協働の実践

シビル NPO 連携プラットフォーム 常務理事/事務局長
土木学会/シビル NPO 推進小委員会 副委員長
メトロ設計(株) 取締役

田中 努



■フォーラムの母体：CNCP とシビル NPO 推進小委員会の思い

私たち、シビル NPO 連携プラットフォーム (CNCP) は、2014 年の「土木学会創立 100 周年記念事業」の 1 つとして、しかし土木学会の外の市民団体として生まれました。併せて、土木学会は、CNCP とつないで連携・協働を推進させる目的で、土木学会の「教育企画・人材育成委員会」に「シビル NPO 推進小委員会 (初代委員長：駒田智久氏)」を設置しました。

CNCP とこの小委員会には、2 つの思いがありました。1 つは、土木技術者 (シビル・エンジニア) の OB が、NPO 等の大小様々な団体で、社会課題の解決に取り組んでいましたが、それらの連携を強め、NPO 活動を推進すること。もう 1 つは、土木と市民の間にあるかい離を縮めること。土木は、資源が少なく自然災害が多い日本の、経済力と市民生活の向上に欠かせない社会資本整備を、戦後の復興から欧米に追い付け追い越せと、「産官学」がスクラムを組んで進めてきました。しかし、このスクラムに「市民」が入っていなかったために、情報と価値観の共有が不足し、市民・国民のための社会資本整備でありながら敵対関係になったこともありました。その様なかい離を縮めるために、土木と市民社会をつなぐことです。

■土木と市民社会をつなぐフォーラムの思いと行動

CNCP とこの小委員会は、初めから一緒に活動してきましたが、2019 年 6 月に「土木と市民社会をつなぐフォーラム準備会」としてつなぐ活動の具体化の検討を始め、2021 年 10 月に「土木と市民社会をつなぐフォーラム」として、次のような思いで行動を開始しました。

フォーラムの思い	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が、土木のことを知っていて、(概ね) わかってくれる世の中にしたい。 ・土木が、実施することについて、市民も意見を言い、それが反映されるような状況を作っていきたい。 ・土木のファンがいる、土木で働きたい人がいる、そのような状況が継続するようにしたい。
フォーラムがやること	<p>フォーラムが、自ら、個々の社会課題の解決に取り組むのではなく、</p> <p>①取り組んでいる人たちを「つなぐ」/②取り組んでいる人たちと市民を「つなぐ」ことで、思いを現実化していく。</p>

■まず CNCP 通信から、そしてホームページへ

フォーラムの運営会議では、まず、第一段階として、CNCP のホームページ・Facebook・CNCP 通信を実践フィールドとして、土木と市民をつなぐ活動を始めます。CNCP の「ひろげる・つなぐ事業」では、今年度にホームページの改築を予定していて、その具体の検討は、フォーラムの運営会議で行っています。

フォーラムの運営会議のメンバーを紹介します。まず、今月は、幹事会のメンバー。次ページをご覧ください。土木屋のおじさん中心から脱皮して、土木屋でなくおじさんでない市民寄りのメンバーです。

CNCP 通信とホームページのコンテンツも、いろいろ準備しています。次々ページのような子ども向けのページも始めます。土木に興味を持つ子どもとお母さんが少しずつでも増えて行けばと思います。

初めは、試行錯誤が多いと思いますが、皆さんからのご意見や情報をお願いします。軌道に乗って、効果的な情報発信や市民との情報共有ができてきたら、土木学会や他の団体との連携・協働を模索して、フォーラムの仲間の輪をひろげて行きます。